

# 町道白坂久保田2号線道路改良 に係る交通安全対策説明会

平成28年7月18日（月） 18:00～

若基小学校 体育館

建設課

# 町道白坂久保田 2 号線道路改良に係る 交通安全対策説明会 次第

日時 平成28年7月18日（月） 18：00～  
場所 若基小学校 体育館

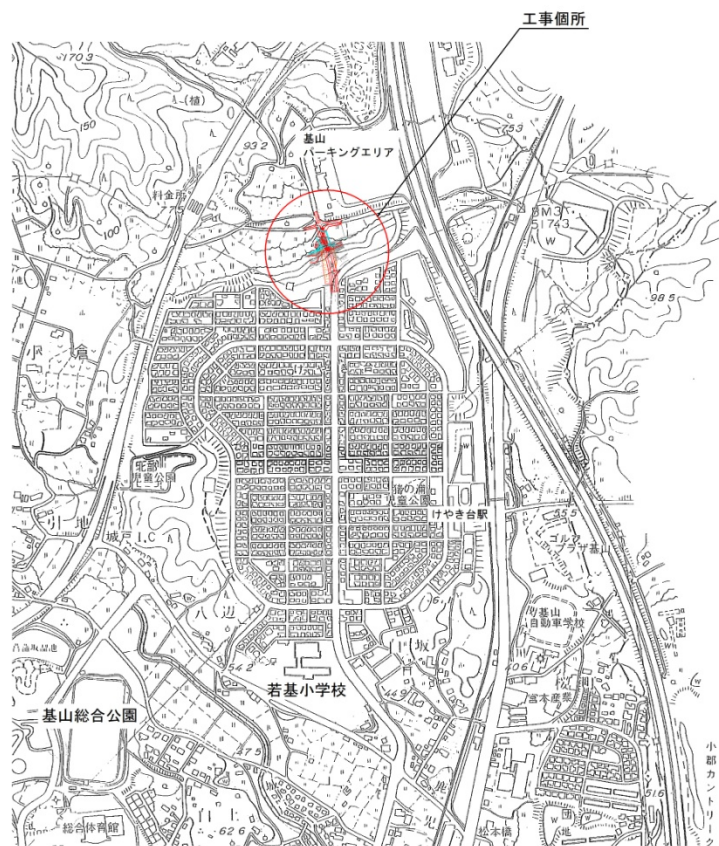
1. 町長あいさつ
2. 町道白坂久保田 2 号線道路改良工事計画説明 （H28、H29以降）
3. 交通安全対策について
  - (1) 交通安全施設
  - (2) 工事中の通行車両
4. 質疑応答
  - ・ 議事録作成のため、録音をさせていただきます。
  - ・ 質問は、5 分以内でお願いします。  
（回数の制限はありません）
  - ・ 携帯電話は、マナーモードにお願いします。
5. その他

説明をはじめる前にお願いいたします。

- ①この説明会は、録音をさせていただいております。
- ②工事計画、交通安全対策の説明終了後、質問をお受けします。
- ③質問を述べられる方は挙手をして行政区と氏名をお願い致します。
- ④こちらの方から指名致しますので、その後に発言をお願い致します。
- ⑤多くの方のご質問をお聞きしたいので、質問を述べられる方は5分以内でお願い致します。
- ⑥質問回数制限はありませんので、1回の質問を5分以内にお願ひしたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。
- ⑦携帯電話は電源を切って頂くか、マナーモードにして頂くようご協力をお願い致します。
- ⑧質問される方以外の方が質問を遮るような発言は差し控えて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。

# 工事計画概要説明

位置図 S=1:5000

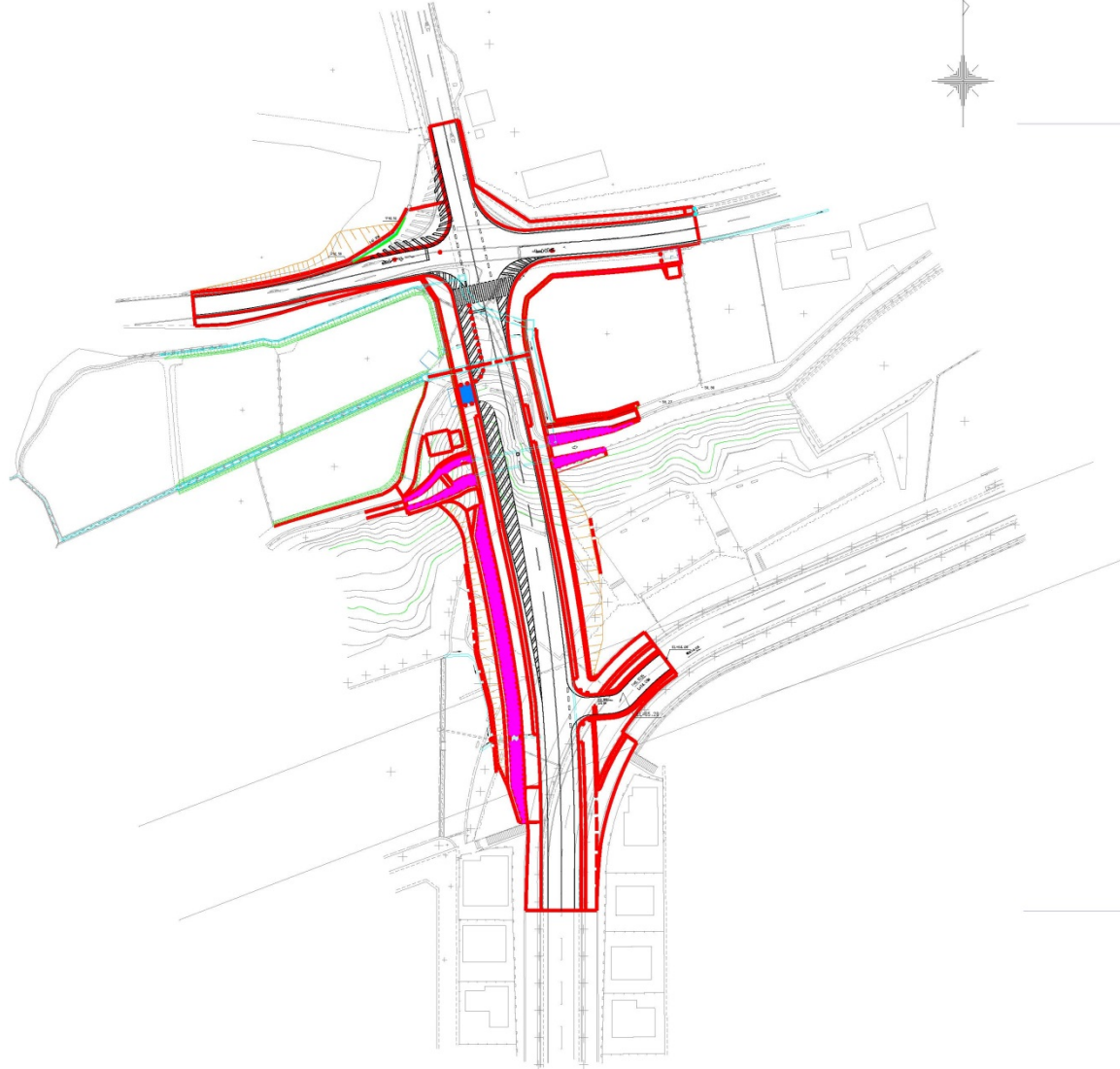


小  
郡  
市

平面図

S=1:500

(三養基郡基山町小倉・けやき台3丁目・けやき台4丁目)



白坂久保田2号線 L=180m

工事名		工事	
図面名		平面図	
縮尺	S=1:500	図面番号	
設計年月日		平成 年 月 日	
課長	係長	審査	担当
基山町役場 建設課			

横断図 (1/5) S=1:100

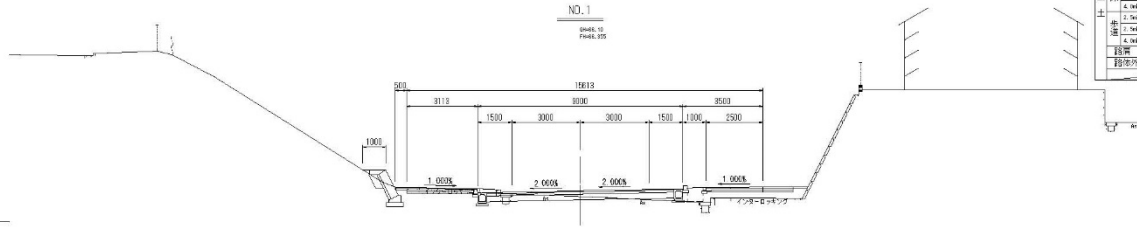
DL+85.00

DL+85.00

DL+85.00

NO.1

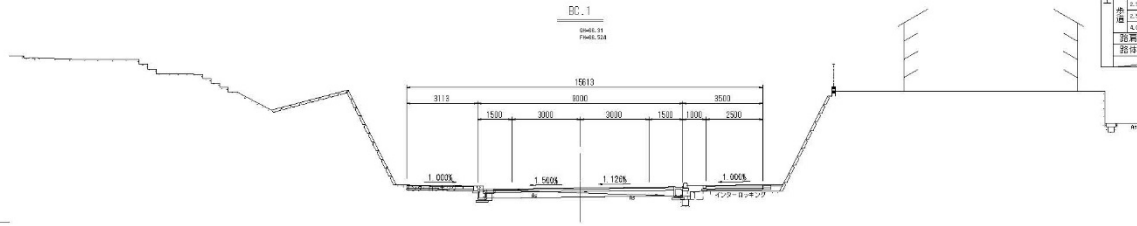
GN46.35  
FW46.355



片切	φ2	-	擁壁側	寄土	φ2	-	0.4
オープン	φ2	2.1	法面形状	切土	n	-	-
1.5m未満	φ2	1.2		切土	n	-	-
1.5m以上 4.0m未満	φ2	-		強コンクリート	n	0.5	0.3
4.0m以上	φ2	-		砂 層	n	1.1	-
2.5m未満	φ2	0.1		埋 戻	n	0.3	-
1.5m以上 4.0m未満	φ2	0.2		砂 層	n	0.4	-
4.0m以上	φ2	-		埋 戻	n	0.3	-
2.5m未満	φ2	0.3		砂 層	n	0.20	-
1.5m以上 4.0m未満	φ2	-		埋 戻	n	0.20	-
4.0m以上	φ2	-		埋 戻	n	0.40	0.10
路肩	φ2	-		砂 層	n	0.40	0.10
路肩外	φ2	-		砂 層	n	0.44	0.10
				7.67層	n	0.44	0.45

NO.1

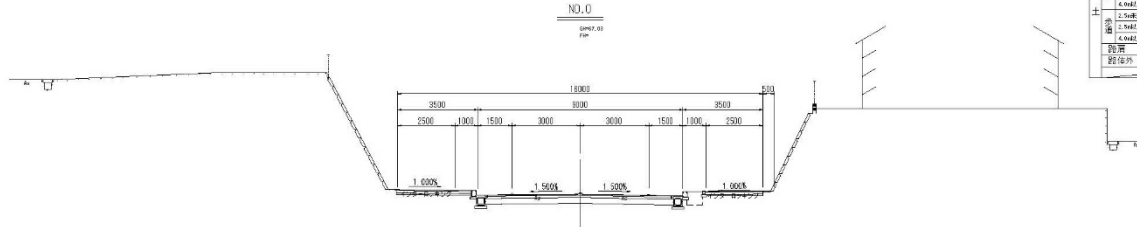
GN46.35  
FW46.354



片切	φ2	-	擁壁側	寄土	φ2	-	0.4
オープン	φ2	1.2	法面形状	切土	n	-	-
1.5m未満	φ2	1.2		切土	n	-	-
1.5m以上 4.0m未満	φ2	-		強コンクリート	n	-	0.5
4.0m以上	φ2	-		砂 層	n	0.2	-
2.5m未満	φ2	-		埋 戻	n	0.1	-
1.5m以上 4.0m未満	φ2	-		砂 層	n	0.3	0.1
4.0m以上	φ2	-		埋 戻	n	0.3	0.4
2.5m未満	φ2	0.3		砂 層	n	0.20	-
1.5m以上 4.0m未満	φ2	-		埋 戻	n	0.20	-
4.0m以上	φ2	-		埋 戻	n	0.30	-
路肩	φ2	-		砂 層	n	0.24	0.50
路肩外	φ2	-		砂 層	n	0.24	0.50
				7.67層	n	0.24	0.45

NO.0

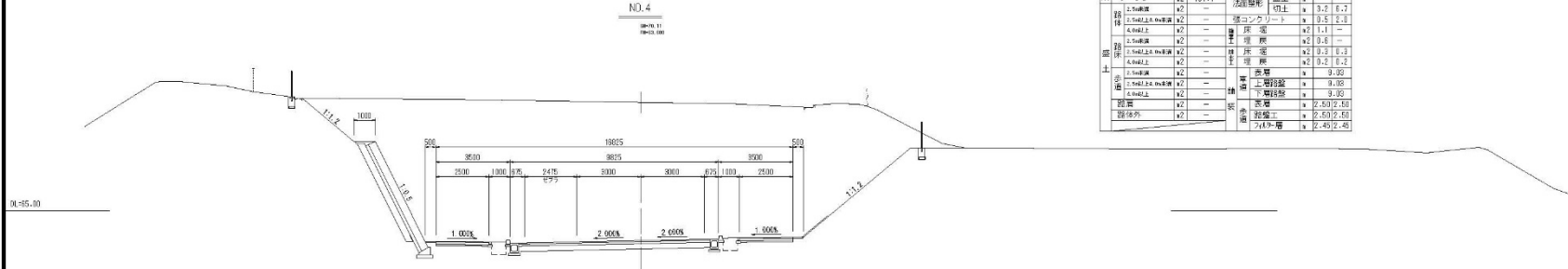
GN47.00  
FW



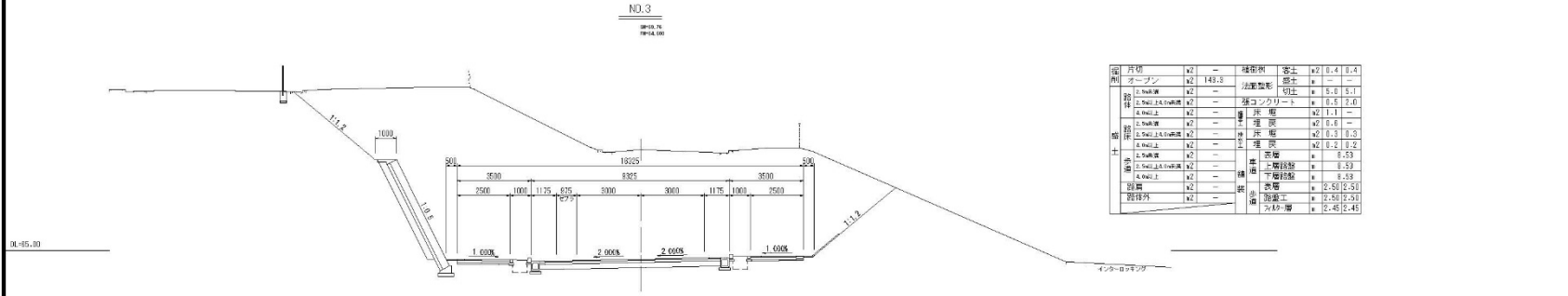
片切	φ2	-	擁壁側	寄土	φ2	0.4	0.4
オープン	φ2	4.4	法面形状	切土	n	-	-
1.5m未満	φ2	-		切土	n	-	-
1.5m以上 4.0m未満	φ2	-		強コンクリート	n	-	0.4
4.0m以上	φ2	-		砂 層	n	-	-
2.5m未満	φ2	-		埋 戻	n	-	-
1.5m以上 4.0m未満	φ2	-		砂 層	n	0.3	0.3
4.0m以上	φ2	-		埋 戻	n	0.3	0.2
2.5m未満	φ2	-		砂 層	n	0.14	-
1.5m以上 4.0m未満	φ2	-		埋 戻	n	0.24	-
4.0m以上	φ2	-		埋 戻	n	0.24	-
路肩	φ2	-		砂 層	n	0.29	0.51
路肩外	φ2	-		砂 層	n	0.29	0.51
				7.67層	n	0.29	0.45

工事名		工事	
図面名		横断図 (1/5)	
縮尺	S=1:100	図面番号	4/3
設計年月日		平成 年 月 日	
課長	係長	担当	担当
葛山町役場 建設課			

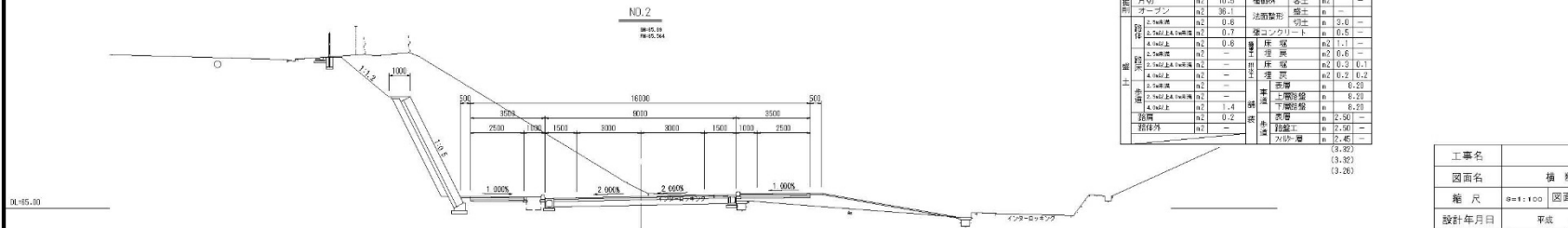
横断図 (2/5) S=1:100



種別	片切	h2	-	積層例	密土	w2	0.4	0.4
種別	オーブン	h2	191.7	法面整形	密土	m	-	-
種別	2.5m幅	h2	-	法面整形	切土	w	3.2	0.7
種別	2.5m幅&1.5m幅	h2	-	強コンクリート	w	0.5	2.1	
種別	4.0m上	h2	-	擁壁	擁壁	w2	1.1	-
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w2	0.6	-
種別	2.5m幅&1.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w2	0.3	0.3
種別	4.0m上	h2	-	擁壁	擁壁	w2	0.2	0.2
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	0.03	-
種別	2.5m幅&1.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	0.03	-
種別	4.0m上	h2	-	擁壁	擁壁	w	0.03	-
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	2.50	2.50
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	2.50	2.50
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	2.49	2.49



種別	片切	w2	-	積層例	密土	w2	0.4	0.4
種別	オーブン	h2	143.3	密土	m	-	-	
種別	2.5m幅	h2	-	法面整形	切土	w	5.0	0.1
種別	2.5m幅&1.5m幅	h2	-	強コンクリート	w	0.5	2.0	
種別	4.0m上	h2	-	擁壁	擁壁	w2	1.1	-
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w2	0.6	-
種別	2.5m幅&1.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w2	0.3	0.3
種別	4.0m上	h2	-	擁壁	擁壁	w2	0.2	0.2
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	0.53	-
種別	2.5m幅&1.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	0.53	-
種別	4.0m上	h2	-	擁壁	擁壁	w	0.53	-
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	2.50	2.50
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	2.50	2.50
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	2.48	2.48

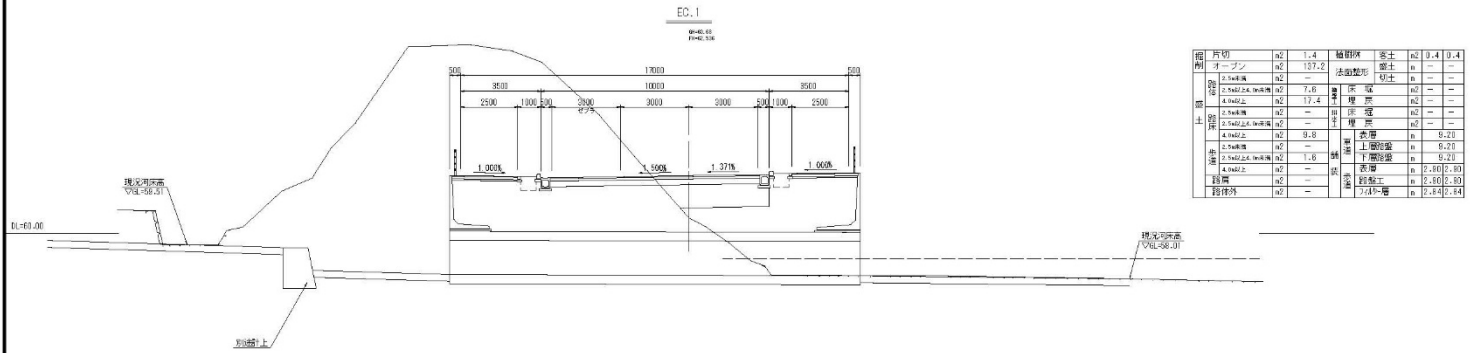


種別	片切	w2	10.5	積層例	密土	w2	-	-
種別	オーブン	h2	35.1	法面整形	密土	m	-	-
種別	2.5m幅	h2	0.6	切土	w	0.1	-	
種別	2.5m幅&1.5m幅	h2	0.3	強コンクリート	w	0.5	-	
種別	4.0m上	h2	0.6	擁壁	擁壁	w2	1.1	-
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w2	0.6	-
種別	2.5m幅&1.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w2	0.3	0.3
種別	4.0m上	h2	-	擁壁	擁壁	w2	0.2	0.2
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	0.29	-
種別	2.5m幅&1.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	0.29	-
種別	4.0m上	h2	-	擁壁	擁壁	w	0.29	-
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	2.50	-
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	2.50	-
種別	2.5m幅	h2	-	擁壁	擁壁	w	2.46	-

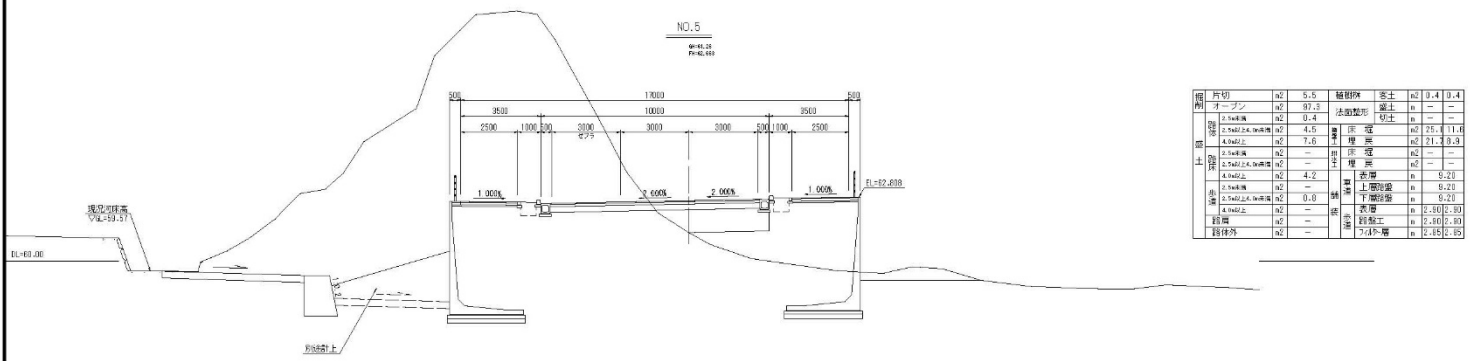
工事名	工事		
図面名	横断図 (2/5)		
縮尺	S=1:100	図面番号	5/8
設計年月日	平成 年 月 日		
課長	部長	照査	担当
基山町役場 建設課			



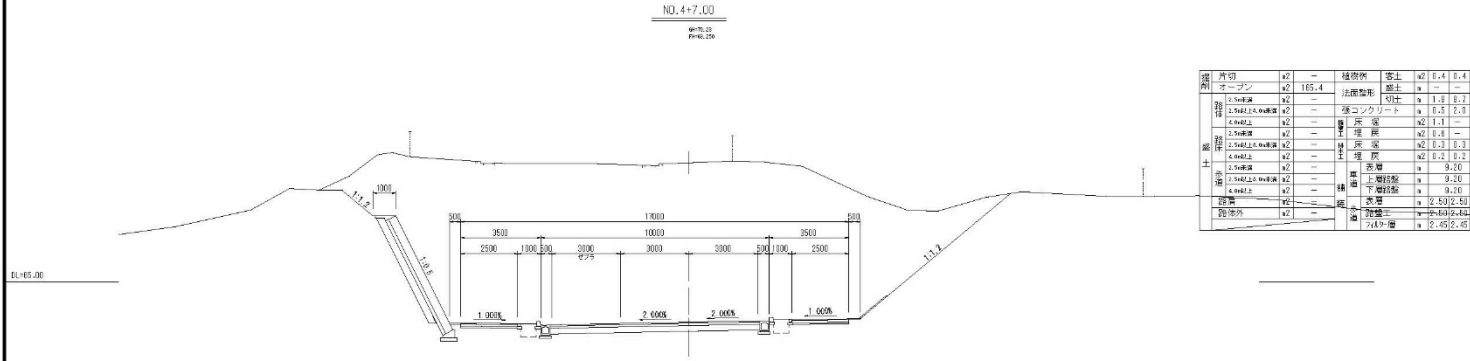
横断図 (3/5) S=1:100



階別	厚	材料	厚	単位	面積
開口	n2	1.4	舗装材	密土	n2 0.4 0.4
	n2	121.2	舗装材	密土	n 1.1
側溝	n2	—	法面型	砕石	n 1.1
	n2	—	法面型	砕石	n 1.1
土	n2	7.6	圧入	砕石	n2 1.1
	n2	17.4	圧入	砕石	n2 1.1
土	n2	—	圧入	砕石	n2 1.1
	n2	—	圧入	砕石	n2 1.1
土	n2	9.8	表層	n	9.10
	n2	—	表層	n	9.10
土	n2	—	表層	n	2.40 2.40
	n2	—	表層	n	2.40 2.40
土	n2	—	表層	n	2.40 2.40
	n2	—	表層	n	2.40 2.40



階別	厚	材料	厚	単位	面積
開口	n2	5.5	舗装材	密土	n2 0.4 0.4
	n2	87.3	舗装材	密土	n 1.1
側溝	n2	0.4	法面型	砕石	n 1.1
	n2	—	法面型	砕石	n 1.1
土	n2	4.5	圧入	砕石	n2 21.9 9.9
	n2	7.6	圧入	砕石	n2 21.9 9.9
土	n2	—	圧入	砕石	n2 1.1
	n2	—	圧入	砕石	n2 1.1
土	n2	4.2	表層	n	9.10
	n2	—	表層	n	9.10
土	n2	—	表層	n	2.40 2.40
	n2	—	表層	n	2.40 2.40
土	n2	—	表層	n	2.40 2.40
	n2	—	表層	n	2.40 2.40

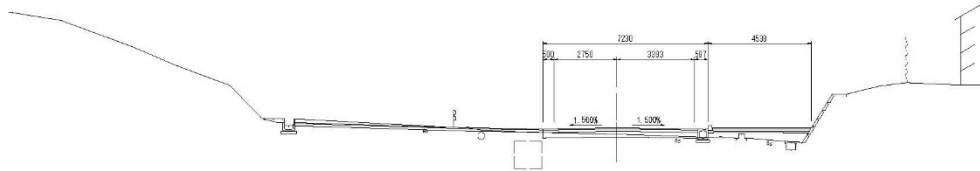


階別	厚	材料	厚	単位	面積
開口	n2	—	舗装材	密土	n2 0.4 0.4
	n2	165.4	舗装材	密土	n 1.1
側溝	n2	—	法面型	砕石	n 1.1 0.7
	n2	—	法面型	砕石	n 1.1 0.7
土	n2	—	圧入	砕石	n 1.1
	n2	—	圧入	砕石	n 1.1
土	n2	—	圧入	砕石	n2 0.3 0.3
	n2	—	圧入	砕石	n2 0.3 0.3
土	n2	—	表層	n	9.10
	n2	—	表層	n	9.10
土	n2	—	表層	n	2.50 2.50
	n2	—	表層	n	2.50 2.50
土	n2	—	表層	n	2.45 2.45
	n2	—	表層	n	2.45 2.45

工事名	工事		
図面名	横断図 (3/5)		
縮尺	S=1:100	図面番号	9 / 38
設計年月日	平成 年 月 日		
課長	係長	調査	担当
基山町役場 建設課			

横断図 (4/5) S=1:100

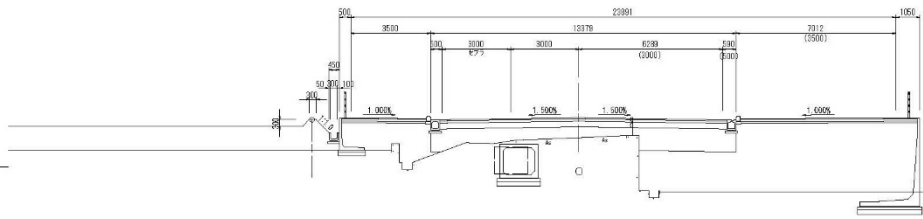
NO.8  
幅員 12  
 延長 600



部	戸切	h2	-	地層別	築土	h2	-
開	オープン	h2	1.9	法面整形	築土	n	-
	2.5m未満	h2	0.7	切土	n	-	-
陸	2.5m以上4.9m未満	h2	-	砕	砕	h2	-
	4.9m以上	h2	-	砕	砕	h2	-
土	2.5m未満	h2	0.1	砕	砕	h2	0.8
	2.5m以上4.9m未満	h2	-	砕	砕	h2	0.7
築	4.9m以上	h2	-	砕	砕	n	6.01
	2.5m未満	h2	-	砕	砕	n	6.81
地	2.5m以上4.9m未満	h2	-	砕	砕	n	6.61
	4.9m以上	h2	1.0	砕	砕	n	4.75
積	積	h2	-	砕	砕	n	4.35
層	層	h2	-	砕	砕	n	4.15

BL+63.00

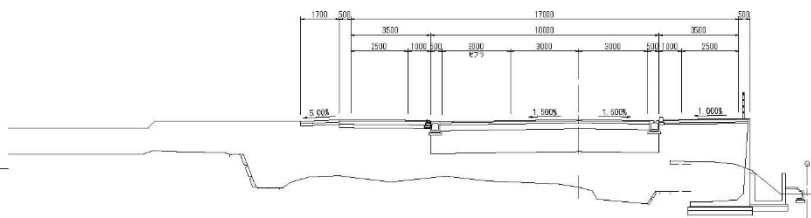
NO.7  
幅員 12  
 延長 100



部	戸切	h2	-	地層別	築土	h2	-
開	オープン	h2	-	法面整形	築土	n	-
	2.5m未満	h2	1.2	切土	n	-	-
陸	2.5m以上4.9m未満	h2	5.5	砕	砕	h2	0.5
	4.9m以上	h2	5.0	砕	砕	h2	2.2
土	2.5m未満	h2	0.9	砕	砕	h2	-
	2.5m以上4.9m未満	h2	0.4	砕	砕	h2	-
築	4.9m以上	h2	9.1	砕	砕	n	12.58
	2.5m未満	h2	-	砕	砕	n	12.16
地	2.5m以上4.9m未満	h2	1.0	砕	砕	n	12.58
	4.9m以上	h2	2.1	砕	砕	n	12.78
積	積	h2	-	砕	砕	n	12.75
層	層	h2	-	砕	砕	n	12.72

BL+63.00

NO.6  
幅員 12  
 延長 100

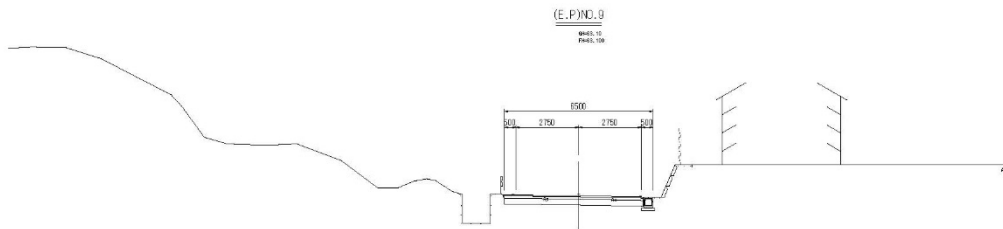


部	戸切	h2	-	地層別	築土	h2	-
開	オープン	h2	-	法面整形	築土	n	-
	2.5m未満	h2	0.5	切土	n	-	-
陸	2.5m以上4.9m未満	h2	4.9	砕	砕	h2	6.7
	4.9m以上	h2	42.5	砕	砕	h2	4.9
土	2.5m未満	h2	-	砕	砕	h2	2.7
	2.5m以上4.9m未満	h2	-	砕	砕	h2	0.5
築	4.9m以上	h2	9.9	砕	砕	n	9.29
	2.5m未満	h2	-	砕	砕	n	9.29
地	2.5m以上4.9m未満	h2	1.4	砕	砕	n	9.29
	4.9m以上	h2	-	砕	砕	n	13.32
積	積	h2	-	砕	砕	n	13.32
層	層	h2	-	砕	砕	n	13.48

BL+63.00

工事名	工事		
図面名	横断図 (4/5)		
縮尺	1:100	図面番号	7/36
設計年月日	平成 年 月 日		
課長	部長	課長	担当
基山町営場 建設課			

横断図 (5/5) S=1:100



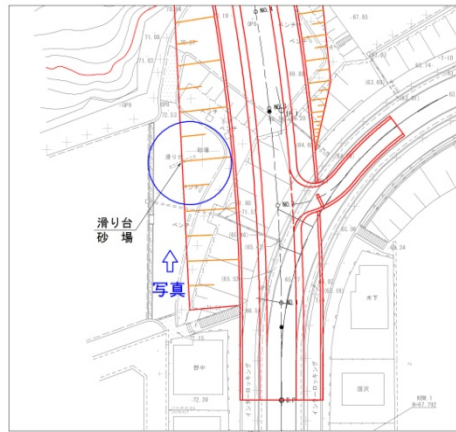
種別	材料	寸法	位置	仕様	単位	数量	備考	
橋上	削切	n2	-	橋脚部	コン	-	-	
	オープン	n2	2.1	橋脚部	コン	-	-	
	路床	2.5m厚	n2	-	法面加光	コン	-	-
		2.5m厚	n2	-	切土	コン	-	-
	路盤	4.0m厚	n2	-	保	コン	-	-
		2.5m厚	n2	-	護	コン	-	-
	路面	2.5m厚	n2	-	保	コン	-	-
		2.5m厚	n2	-	護	コン	-	-
	歩道	2.5m厚	n2	-	歩道	コン	6.03	-
		2.5m厚	n2	-	下層歩道	コン	6.03	-
管溝	4.0m厚	n2	-	管溝	コン	-	-	
	管溝	n2	-	管溝	コン	-	-	
排水	管溝	n2	-	排水	コン	-	-	

工事名		工事	
図面名		横断図 (5/5)	
縮尺	S=1:100	図面番号	1/3
設計年月日	平成 年 月 日		
課長	係長	監査	担当
基山町役場 建設課			

## 公園遊具施設

計画路線の左側公園には、滑り台、砂場の遊具施設がある。  
これら施設は道路計画に於いて移設撤去が必要となってくる。

平面図

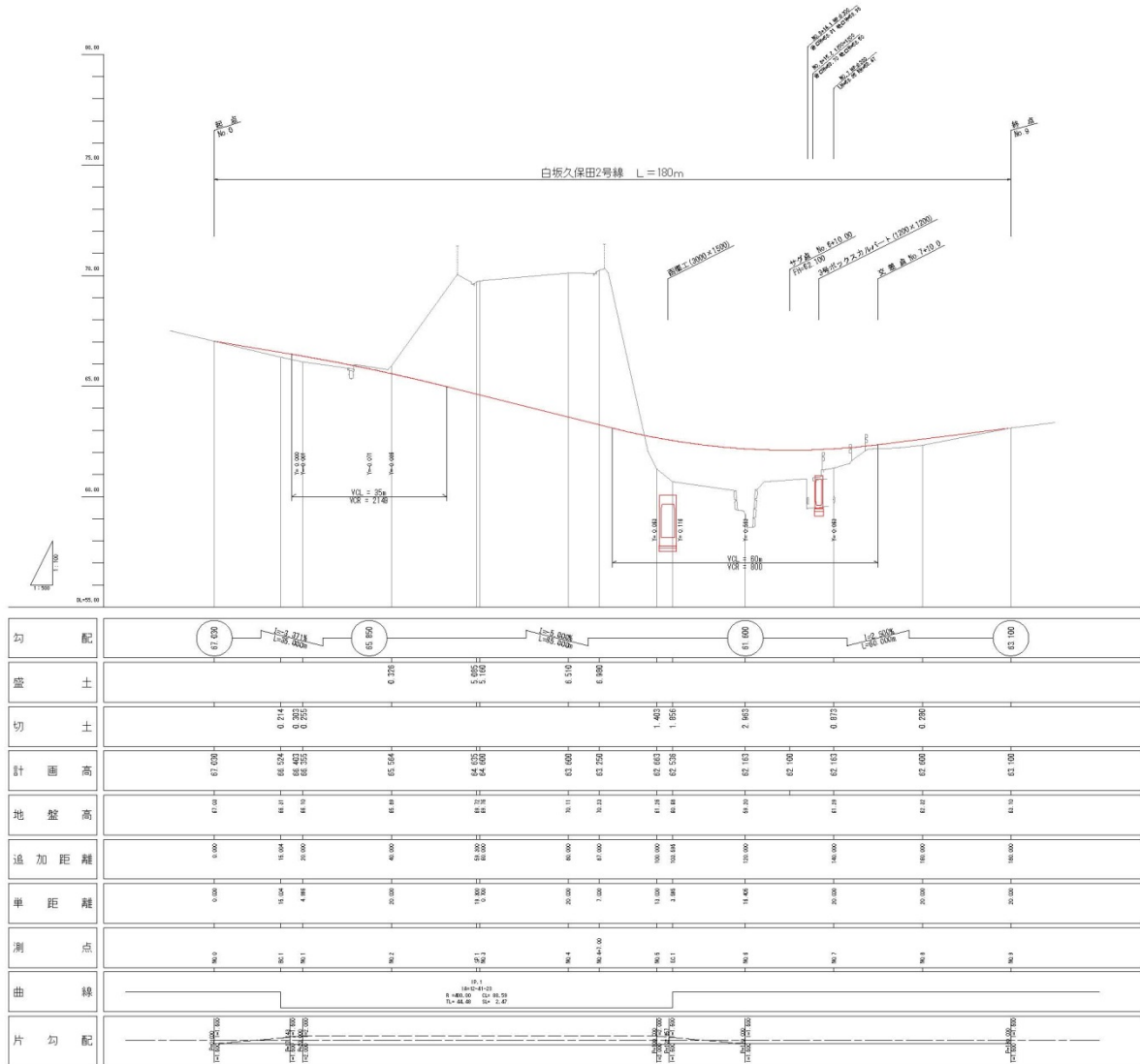


遊具施設



# 縦断図

V=1:100  
H=1:500



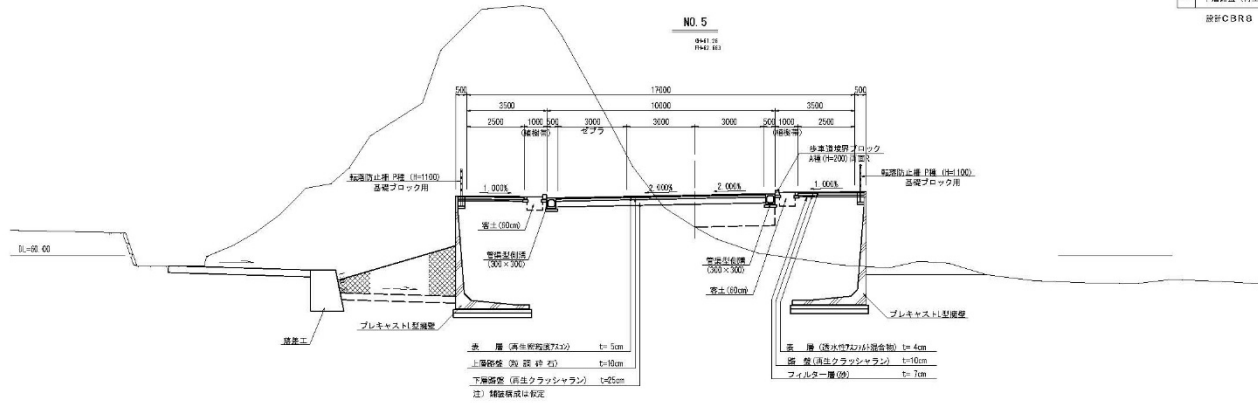
工事名		工事	
図面名		縦断図	
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	2/38
設計年月日		平成 年 月 日	
課長	係長	検査	提出
基山町夜場 建設課			

# 標準横断面図 S=1:100

## 設計条件

道路区分	第4種3線	
設計速度	V = 40km/h	
標準横断幅	i = 1.5%	
種別計画交通量	100以上250未満	
舗装構造	表層 (再生粗粒状A <sub>6</sub> )	t = 50mm
	上層砕石 (粒径約石)	t = 100mm
	下層砕石 (再生クワッシュヤレン)	t = 250mm

設計CBR値 (確定)



## 歩道舗装

### 車両乗入部舗装

表層 (透水骨格層)	t = 5cm
砕層 (再生クワッシュヤレン)	t = 15cm
フィルター層 (砂)	t = 15cm

## 舗装構成

傾斜幅 0.3%以上  
設計CBR 6%

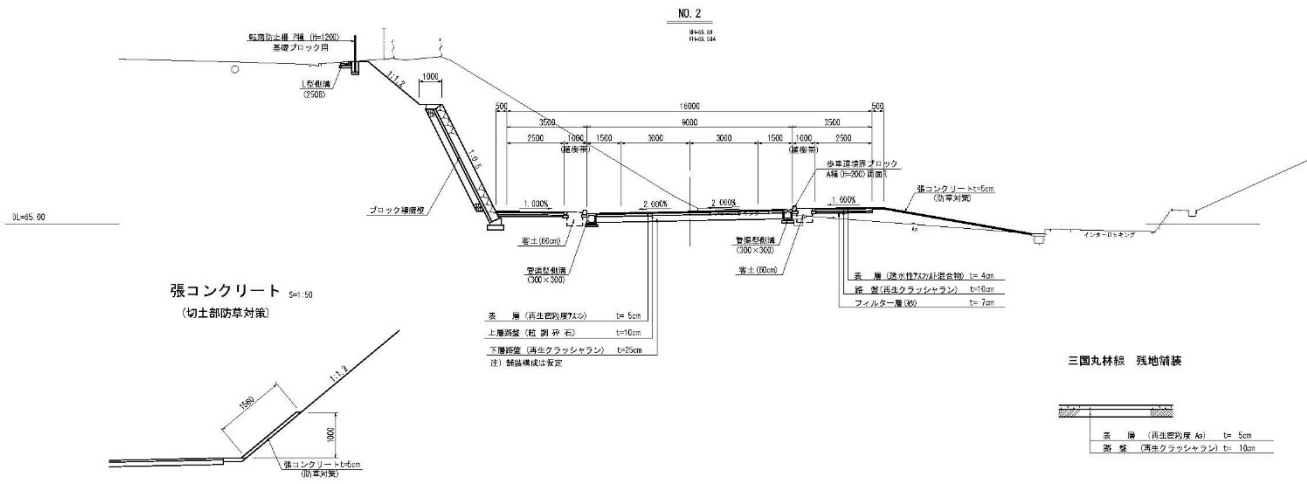
表層 (再生粗粒状A <sub>6</sub> )	t = 5cm
上層砕石 (再生粗粒状石)	t = 10cm
下層砕石 (再生クワッシュヤレン)	t = 10cm

## 取付道路 (3m未満) No. 6定

表層 (再生粗粒状A <sub>6</sub> )	t = 5cm
砕層 (再生クワッシュヤレン)	t = 10cm

## コンクリート舗装

表層 (コンクリート舗装) c <sub>1</sub> = 18kN/m <sup>2</sup>	t = 10cm
砕層 (再生クワッシュヤレン)	t = 10cm



## 張コンクリート (切土部防草対策)

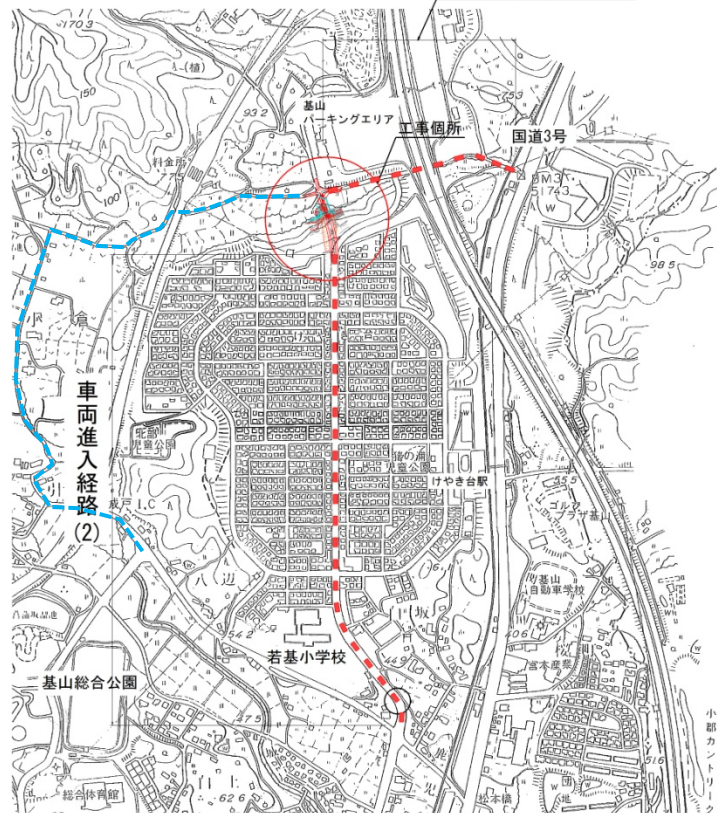
## 三國丸林線 残地舗装

表層 (再生粗粒状A <sub>6</sub> )	t = 5cm
砕層 (再生クワッシュヤレン)	t = 10cm

工事名	工事
図面名	標準横断面図
縮尺	S=1:100 図面番号 3 / 39
設計年月日	平成 年 月 日
部長	係長 監査 担当
基山町役場 建設課	

工事車両進入経路 S=1:5000

車両進入経路 (1)



小  
郡  
市



## 交差点設置の課題点

- 1) 交差点の視認距離 (L=140m) が確保できない。  
 「道路構造令」 P. 456  
 「平面交差の計画と設計」 P. 9

交通事故の約6割が交差点で発生  
 「道路構造令」 P. 443

写真-③



交差点設置の課題点 S=1:1000

筑紫野市

写真-②



写真-①



	A交差点	B交差点
交差点視認距離 L=140mの確保	○	×
西日やボックス内 明暗による安全性	○	△
曲線半径	R=400m	R=60m
注意点の多様さ	主に交差点のみで 高齢者でも対応が容易	ボックス内通行と 交差点通過への対応など 高齢者にはやや難

佐賀県基山町			
平成 25 年度	年度	起工第	号
事業名	基山町		
業務名	町道白旗久保段(号線外)道路予備調査業務委託		
業務箇所	基山町大字小倉・けやき台 地内		
調査名称	道路調査 交差点設置の課題点		
階 尺	図 示	図添番号	



## 交差点設置の課題点

- 1) 交差点の視認距離 (L=140m) が確保できない。  
 「道路構造令」 P. 456  
 「平面交差の計画と設計」 P. 9  
 交通事故の約6割が交差点で発生  
 「道路構造令」 P. 443

	A交差点	B交差点
交差点視認距離 L=140mの確保	○	×
西日やボックス内 明暗による安全性	○	△
曲線半径	R=400m ○	R=60m △
注意点の多様さ	主に交差点のみで 高齢者でも対応が容易	ボックス内通行と 交差点通過への対応など 高齢者にはやや難

写真-①



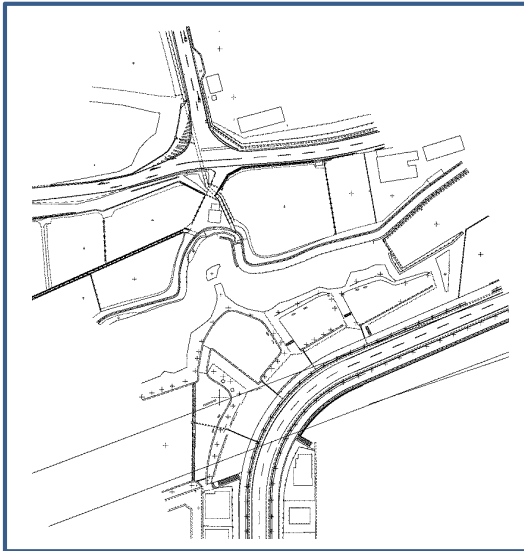
写真-③



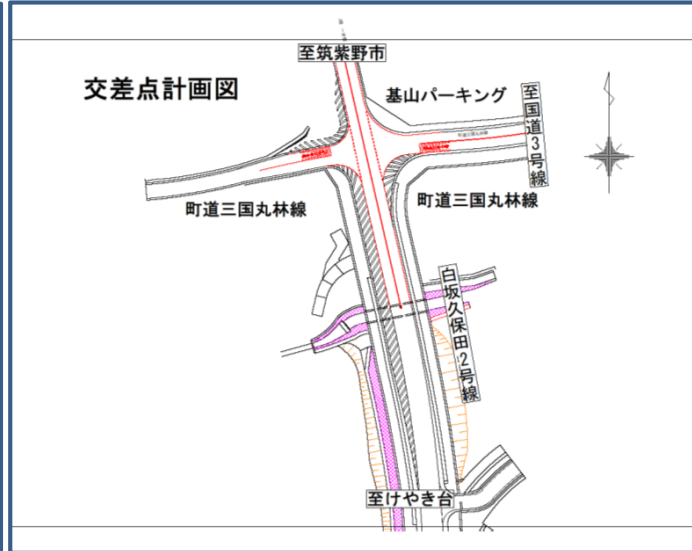
写真-②



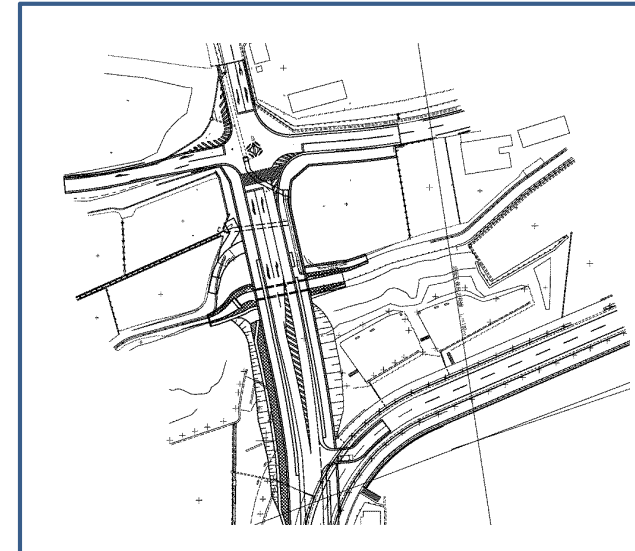
現在の交差点図



開通後の交差点図



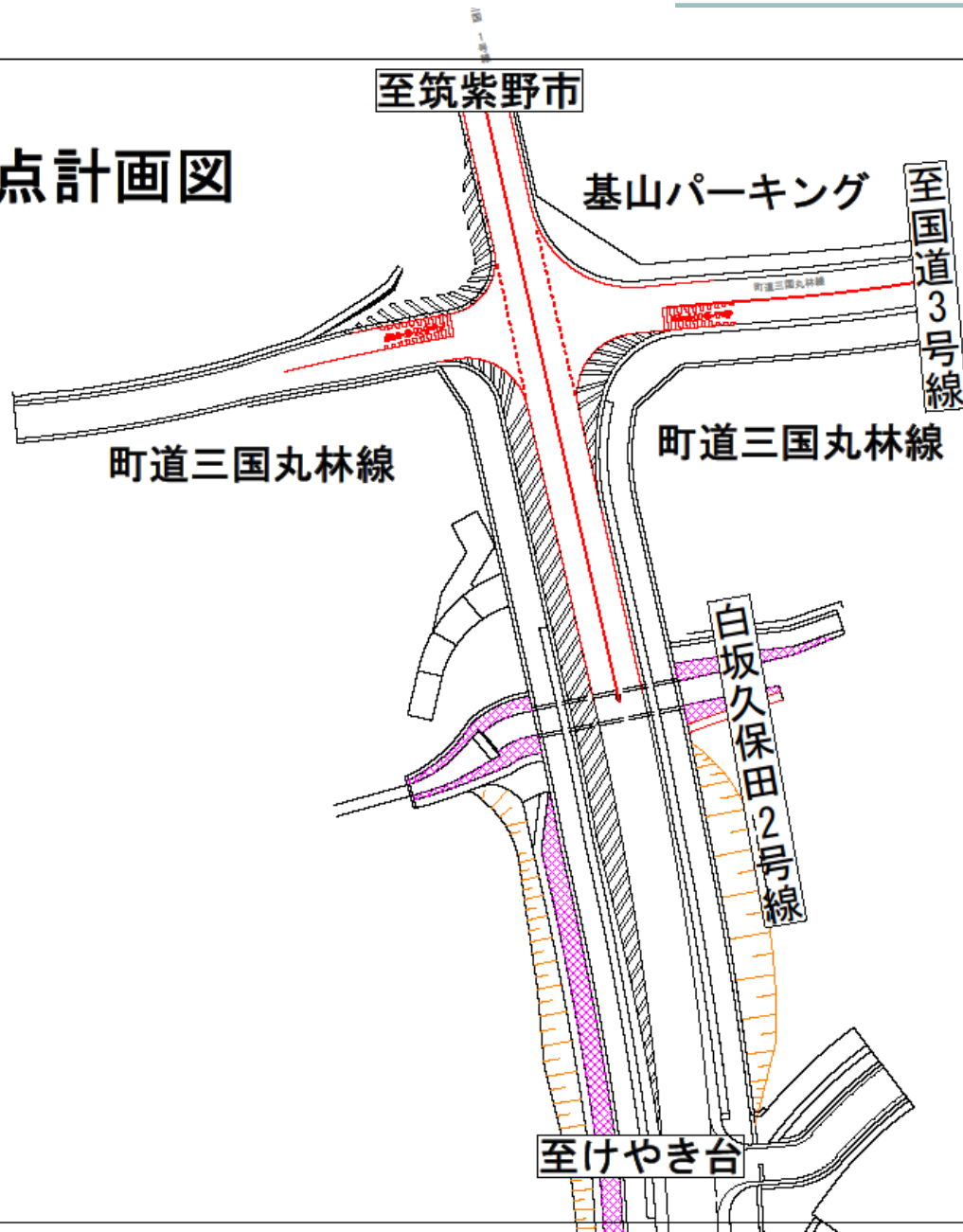
交差点改良後の交差点図



# 交通安全対策の概要



# 交差点計画図



## 路面標示対策の実施メニュー

路面標示対策については、主に以下のようなメニューを予定しています。

### 路面標示対策

①減速路面標示（破線）

②減速路面標示（マーク）

③横断帯注意喚起ライン

④誘導矢印標示

⑤カラー舗装（交差点カラー舗装）

⑥横断歩道カラー舗装

⑦「追突注意」文字表示

⑧「事故多発」文字表示

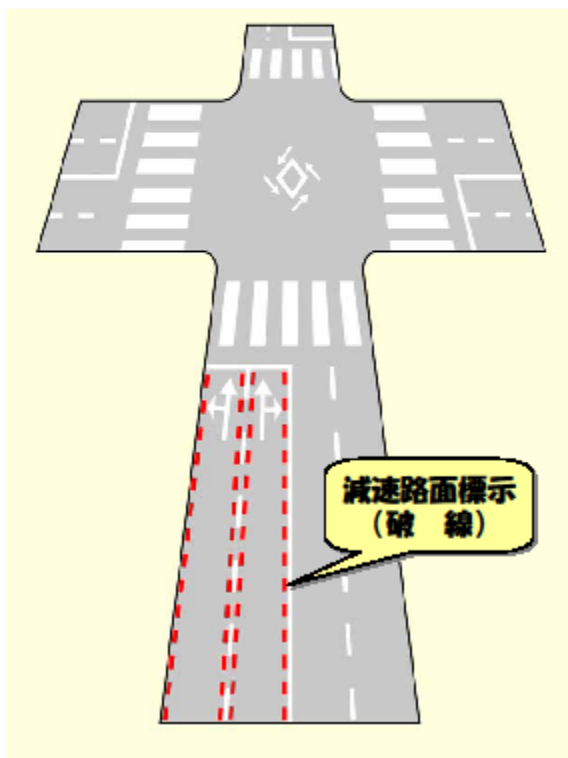
## ①減速路面標示(破線)

### 【目的】

・追突事故の多い区間等で、幅員を狭く見せることによる減速効果を期待します。

### 【設置方法】

・外側線、中央線、車線境界線の形状に沿って設置します。



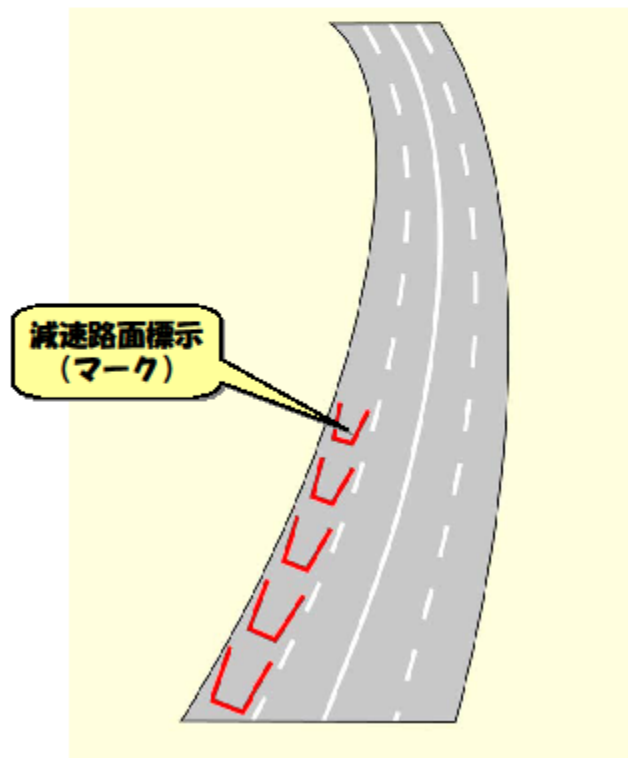
## ②減速路面標示(マーク)

### 【目的】

・下り勾配やカーブ進入時における、減速効果を期待します。

### 【設置方法】

・急な下り勾配やカーブ進入区間に設置します。



### ③横断帯注意喚起ライン

#### 【目的】

- ・横断歩道や自転車通行帯の視認性向上により、ドライバーの注意喚起や減速効果を期待します。

#### 【設置方法】

- ・横断歩道や自転車通行帯の前にラインを表示します。



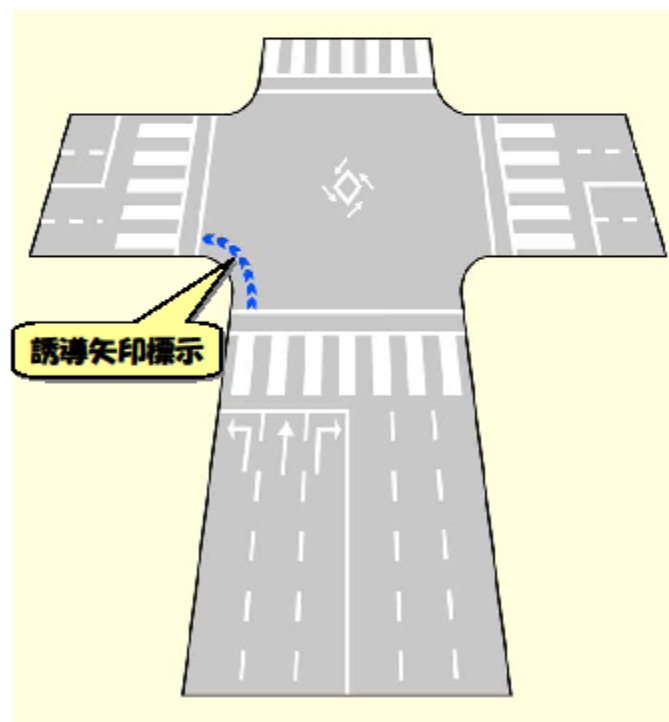
### ④誘導矢印標示

#### 【目的】

- ・導線を示すことで、交差点内での左折専用車線から直進車線への車線変更の抑止を期待します。

#### 【設置方法】

- ・左折専用車線に設置します。
- ・左折専用車の動線を基準線とします。





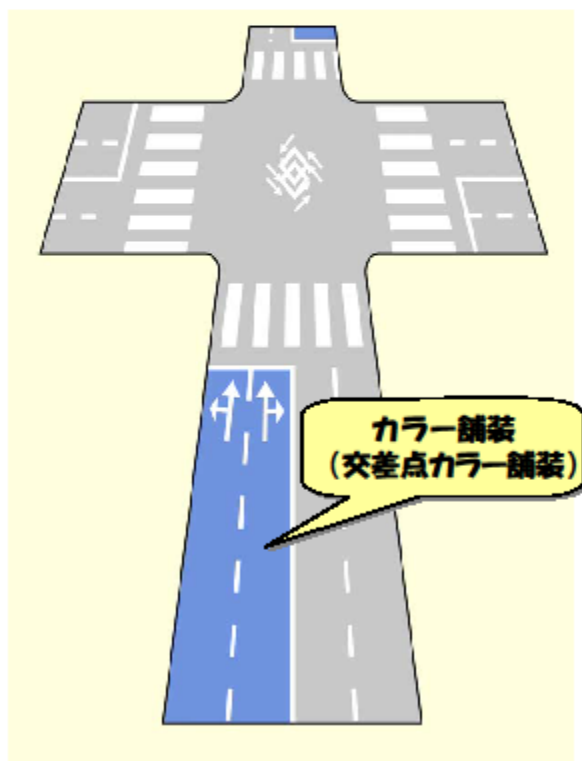
## ⑤ カラー舗装(交差点カラー舗装)

### 【目的】

- ・事故多発箇所(出会い頭、追突等)及び交差点を明示することによってドライバーの注意喚起を促します。

### 【設置方法】

- ・車道の外側線及び中央線に沿って設置します。



## ⑥ 横断歩道部カラー舗装

### 【目的】

- ・横断歩道を強調することによりドライバーの歩行者への注意喚起を行い事前での一旦停止の促進を期待します。

### 【設置方法】

- ・建物等により視界がさえぎられる取付道部分の横断歩道をカラー舗装します。



## ⑦「追突注意」文字表示

### 【目的】

・追突事故多発箇所を明示することによって、ドライバーの注意喚起を促します。

### 【設置方法】

・ドライバーから視覚的に認識しやすい長方形の形とします。  
・タイヤによるすり減りを抑えるため、文字横幅を狭くして設置します。



## ⑧「事故多発」文字表示

### 【目的】

・事故多発箇所（出会い頭、追突等）を明示することによって、ドライバーの注意喚起を促します。

### 【設置方法】

・ドライバーから視覚的に認識しやすい長方形の形とします。  
・タイヤによるすり減りを抑えるため、文字横幅を狭くして設置します。



## 路面標示による注意喚起(例)

①学校隣接道路



②信号機のない交差点



③自転車通行帯 I



④自転車通行帯 II

